

大道芸アジア月報 2020 年 11 月

vol. 31, no. 11

編集・発行人 上島敏昭

〒165-0025 東京都中野区沼袋 2-31-2

春山荘・東

■大道芸案内

主な大道芸スポット（土・日・祝日など、通年大道芸が見られるポイント）

■大阪・天保山海遊館広場 <https://www.kaiyukan.com/thv/marketplace/>

■大阪パフォーマーライセンス <http://www.osaka-performer.com/index.php>

■名古屋・大須ふれあい広場 ■名古屋 POP UP ARTIST <http://popup-artist.com/index.html>

■しずおか大道芸の街 <http://shimarukai.org/> ■江ノ島大道芸 <https://www.fujisawa-kanko.jp/feature/daidoge.html>

■ヨコハマ大道芸（山下公園、グランモール公園、ジャックモール） <http://daidoge.jp/>

■お台場・デックス東京ビーチ ■みなとみらい東急スクエア ■テラスモール湘南 www.studioeggs.com

■東京都ヘブンアーティスト www.seikatubunka.metro.tokyo.jp/bunka/

■仙台まちくるパフォーマーズ <https://machi-kuru.com/performers>

※現在、活動を自粛している場所もあります。確認してください。

★今月の大道芸公演

※新型コロナウイルス・パンデミックにより、多くの催しや公演が中止・延期になっています。HPなどでご確認ください。

△みんなであそぼ！森と劇場のサーカスフェスタ

○練馬文化センター https://www.neribun.or.jp/event/detail_n.cgi?id=202008281598599785

●10月31（土）11：00 / 15：00

出演：ウンポコシスターズ（チカパン、京本千恵美）、沢入国際サーカス学校（天野真志〈イス倒立〉、目黒宏次〈テトラ〉、油布直樹〈シルホイール〉、鈴木仁〈シガーボックス〉、後藤大和〈ヨーヨー〉、横山千喜〈一輪車〉、松尾悠花〈コントーション〉、ムンドノーボぼこブヨ〜ダン（人形音楽大行進）
¥500（一般）、¥250（車イス）、友の会会員：¥450（一般）、¥225（車イス）

予約：電話03-3948-9000（練馬文化センター）

会場：練馬文化センター小ホール

a ワークショップ広場（練馬文化センター第二リハーサル室）

①ウッドシェーカーを作ろう（10：30～11：30）参加費¥500

②作って遊ぼう動物人形（13：00～13：45）参加費¥500

b ワークショップ広場（練馬文化センター第一リハーサル室）

③人形と手話であそぼう（14：30～16：00）参加費¥500

・おもちゃの展覧会 ぐるぐるサーカス（練馬文化センターギャラリー）入場無料

△江戸里神楽松本源之助 <https://www.city.arakawa.tokyo.jp/a016/bunkageijutsu/furusato/furusato.html> ○荒川区立荒川ふるさと文化館

●10月31（土）～12月6（日）展示：1F企画展示室（入館料：¥1000）

*11月8（日）11：00～12：00 & 14：00～15：00 記録映像「諏方神社の年中行事と芸能」

*11月22（日）14：00～16：45 記念講演「神楽の歴史と変遷」講師：俵木悟（成城大教授）

*11月29（日）10：00～12：00 & 14：00～15：00「江戸の里神楽を見よう」出演：松本源之助社中 会場：諏方神社

催しは無料ですが、入場人数に限りがありますので予約が必要です。

電話：03-3807-9234（荒川ふるさと文化館）

△さいき城山桜ホール開館記念イベント・さいき大道芸アカデミーパフォーマンスショー <https://sakura-hall-saiki.com/>

●10月31（土）・11月1（日）○大分県佐伯市大手町

*10月31（土）11：20 CHISHA / 11:40 BOX ACTOR YAYA

*11月1（日）10：10～ KANA∞、Entertainer Hi2、しょぎょーむじょーブラザーズ、大道芸人ひろと、渡辺あきら

△亀戸大道芸 vol.13 <http://www.kameidodaidoge.com/> ○亀戸十三間通り商店街

●11月1（日）

clown レオ、大道芸人ジーニー、ハードパンチャーしんのすけ、グレイスト、なにみてるの、虹たまや

△とよはしアートフェスティバル 2020 大道芸 in とよはし <https://www.toyohashi-at.jp/event/performance.php?id=922>

●11月2（月）・3（火・祝）○穂の国とよはし芸術劇場

*11月2（月）ココナッツ山本、SUKE3&SYU、中国雑技芸術団、アストロノーツ、STILTANGO

〈竹内直&Wagan Brothers・大駱駝艦スペシャルライブ〉会場 PLAT 主ホール 19：00 より（要予約）

*11月3（火・祝）ココナッツ山本、SUKE3&SYU、オジロス、FUNY BONES、加納真実、中国雑技芸術団、ブラックエレファント、竹内直&Wagan Brothers、大駱駝艦、アストロノーツ、STILTANGO

●11月8(日)

吉川健斗、錬成-rensei-、Bubble Artist Ikki、けん玉パフォーマーたいが、大道芸人ちんねん、パフォーマーTAKAYA、豊来家幸輝、Mr↑YU↓、トルマリ、ユーヅ南、
ゲスト審査員：バルーンパフォーマーAki

△九州 レ・ディスタンス 大道芸キャラバン <https://h732.net/kyusyu/program/#main>

●11月8(日)長崎 県立西海橋公園

どん・ぺんた、SAEBO キャンディーズ、hatch、パフォーマーイケル、フーミン、フォレスト大森、まさちゃん、YAYA、わくわくぶーぶ

●11月15(日)鹿児島 仙巖園

どん・ぺんた、スマイリーシゲ、ふーみん、k@ito、Knox、KAZU、野の花

●11月22(日)みやざき

詳細、出演者は後日発表

●11月29(日)佐賀 三瀬ルベール牧場どんぐり村運動広場

どん・ぺんた、KAZU、シルバー芸者、スマイリーシゲ、CHISYA、フーミン、Mr.BUNBUN、YAYA

△キッズニアカルチャーフェスティバル・文化芸能ウィーク

●11月1(日)～10(火)

○キッズニア東京(江東区豊洲2-4-9 ららぼーと豊洲) https://www.kidzania.jp/tokyo/news/pdf/culturefes02_t.pdf

アストロノーツ、穴田英明と愉快な仲間達、あんざいのりえ、Wicked、梅ちゃん、un-pa、エディー、けん玉師伊藤祐介、ジェンガ金次郎、Shiva、クラウンすまいる、白山照彦・岡田晴夏、ストレンジ・ディッシュ、Soragoro、ダンディGO、DEEM FACTORY、ドレミ、中野ブラザーズファミリー東京、ひこひこ、HideboH with nana・佐藤麻友、プリコロハウス、ペンキ屋ペインター、豊来家幸輝、丸一仙翁社中

○キッズニア甲子園(西宮市甲子園八番町 ららぼーと甲子園) <https://www.kidzania.jp/koshien/news/detail/post-910.html>

アンサンブル・レネット、音楽グループ Cue、ガムランバンドバスコロ、CLOWN JIN、クラウン×似顔絵師でん、染行エリカ、しらぼん、タップダンスパフォーマーRin、土曜日の天使達、ドレミ、中井雄太郎、中野ブラザーズ中野章三&ファミリー関西、人形劇団ラルテ、パフォーマンス&パーカッションチーム PAG、HideboH with nana・佐藤麻友、ヒロ赤星、伏見紫水、吉野寧浩、PAIR OF TAP、豊来家幸輝、Mr.Kids、ローズ、ROBIT.

要予約・問合せ：0570-06-4343

△第二回日本大道芸フェスティバル(チケット制) <https://daidougei.net/> ○あいち健康の森公園(大府市森岡町)

●11月14(土)15(日)

加納真実、idio2、リズムライス、PETRICA&NONAME、三雲いおり、Mr.BUNBUN、サンキュー手塚、くるくるシルク、パペッション、エル、桔梗ブラザーズ(15日のみ)、KANA∞、izuma、こまつ、CHIKI、ミスターバード、ロボットのぞみ、ZANGE、オマールえび、くす田くす博、Kei、シンクロシティ、Syan、SUKE3&SYU、しょぎょーむじょーブラザーズ、キビート

参加費：一日¥1400、二日¥2600

△都筑大道芸 vol.4 <https://www.sofairlo.com/2020/10/27/tsuzuki4/> ○センター南駅前

●11月21(日)12:00~17:00

IKE、音辻正也、クラウンマイン、沢村誠一、パフォーマーちえん、柳本双又

△第20回ヘブンアーティスト公開審査会

●12月1(火)~3(木)

若林正の

食って極楽

心ならずもダイエット

・・・中華「日高屋」

いよいよ芝居が間近になってきた(10月28日~11月1日。本稿は25日入稿)。PCR検査も関係者全員陰性で、気合い入った稽古が続いているが、なんと、わたくし今年2月から比べて体重が10キロほど落ちているのである!! 確かに自粛期間は酒飲まなくなったし、同居している母親に合わせて夕食を六時前に済ませて後は食べないといった規則正しい生活を送った。おかげで2キロほどやせてきてはいた。

しかし、9月から芝居の稽古に入ってから、さらにぐんぐん落ちていき、二ヶ月で8キロダイエットしてしまったのだ。

別に身体悪い訳ではないが、今回主役をやることになり、二時間以上出さずっぱり、おまけに踊りまでやることになり若い役者に混じってひーひー云って体を動かしていた。セリフの量も多く、脳味噌フル稼働だった。

脳はカロリーの消費が多いというから、きっとそれだろう。食生活もとたんに不規則になり、夜は11時に食べることもしょっちゅう。ただ食欲は以前のように大盛り~とか食べることもなくなった。

てか、余り腹が空かなくなっているのだ。

なので今回書くのはこのところよく食べている、皆さまご存知中華チェーン日高屋の半チャーハン、半ラーメン。いやこれバカにしたものでなく味といい量といい値段といい、実にけっこうなもんです! 二つで¥470、ちょうど腹八分に収まり満足感が高いのだ。

稽古の帰りがけに駅前でチャット入られてパッと食って出られる。行ったことない方、是非一度お試しあれ。他のメニューもいけませ!

○芝居終わったら元に戻るんかな度
= ?ワカ

平成大道芸年表：1995年（平成7年）

政治・経済・事件	大衆芸能・大道芸関係
1.1 WTO(世界貿易機関)、GATTを引き継いで発足	1月 毎日・日曜版連載「風の芸人」
1.17 阪神淡路大震災、直下型でM7.3。死者6434人。	1.13 民映研「寝屋子〜海から生まれた家族」完成。若者組の記録映画
1.19 ロシア軍、チェチェン共和国の首都・グロズヌイを制圧	1.13 好きなタレント男・ビートたけし、女・山田邦子
	1.23 山本潤子コンサートで震災救援募金呼びかけ。以後、支援の声が続々
1.26 雑誌「マルコポーロ」、ナチのガス室否定の記事、批判受けて廃刊	1.24 劇団民芸公演「黄金バット」(原作・加太こうじ)
1.27 震災うけ、各地で行事自粛が相次ぐ。またチャリティ、ボランティアも盛ん	1.30 シアター・コクーン、ティンゲルタンゲル「吠えるシルクバロック」公演
1.31 米スミソニアン博「原爆展」事実上中止	
	2月 ソウル・フラワー・モノノケ・サミット、被災地慰問ライブを開始
	2.10 上方落語界に震災の影、会場壊れ、客半減
	2.10 朝日記事 国立劇場民俗芸能公演「芸能としての相撲」(2/25)
	2.17 東アジア・演劇の輪「BeSeTo 演劇祭」を開催へ
	2.21 「不如帰」浪子のモデル大山信子の写真みつかる
	2.25 板橋区民センター・説経節、長野西光寺かるかや絵解き
	3.3 朝日記事 中国川劇の「変面」の技術流出
3.20 地下鉄サリン事件、3.22 オウム真理教に一斉捜索。	3.20 朝日記事 和太鼓ブーム
	3.20 ヨシモト、渋谷に新劇場
4.5 円高、ドル85円台に突入。4.19に一時、ドル79円75銭	4.8-9 とやま全日本チンドンコンクール(第41回)
	4.6 東京デイズニールランド1994年度の入園者54万減、1556万人
4.9 青島幸男・東京都、横山ノック・大阪府、それぞれ知事に	4.18-23 横浜・野毛大道芸(第19回)
4.22 学校の週5日制、月二回に	4.18 目黒区美術館で「戦後文化の軌跡1945-1995」展
	4.27 韓国農楽グループ、来日公演
5.4 野茂英雄、大リーグ初登板、5回を7奪三振	5.9 大阪府が上方演芸資料館を計画
	5.18 なかの芸能小劇場で連続講座「仮面と人形」以降毎月1回
	5.19 ヨシモト、ニューリーダーに辻本茂雄・内場勝則・石田靖を指名
	5.22 永六輔席亭の永住亭寄席、百回を超えて、出張公演も
	5.22 チャンバラ文化後継者問題。太秦にわずか6人
5.25 新古今集、幻の「隠岐本」最古の写本みつかる	5.24 島田正吾(89)、ひとり芝居に坪内逍遙賞
5.30 失業率、最悪の3.2%	5.27 林家正雀、国立演芸場で道具入り芝居嘶し
5.31 青島都知事、世界都市博を中止	5.29 寄席の曲芸(太神楽)、国立劇場で養成に
	6.13 第11回東京の夏音楽祭、「笑い」はじける仮面の夜
	6.13 桂枝雀、カフカ「変身」を落語芝居に
	6.19 北海道・瑞穂町が劇団MODEと提携
	6.26 ベトナムで紙芝居、ラオスでも若手の作品
7.1 製造物責任法(PL法)施行	7.3 国立劇場で胡弓の魅力。尾張万歳、中国、インドネシアからも
	7.4 全国各地で動物レース、青森でイカ、ナマズ、他にもイノシシなど
	7.12 伝統文化、授業に生かせ。文部省が20か所モデル指定
	7.17 「8月8日を笑いの日」に。笑いの火を作る会、発足
	7.19 児童青少年演劇フェスなど子ども向け企画、サーカスやバリ舞踊も
	7.25 下町の玉三郎、6年ぶり明治座公演へ
	7.31 美音の会(若松政太夫)設立。説経葛の葉、8/2「五説経を聴く会」
	8.5 一人芝居さかん。浅利香津代、松山政治ほか
8.15 戦後50年の村山首相談話、「植民地支配と侵略」を謝罪	8.12 山形・小国町で国際文化フェス。マルソー、コメディア、デラルテ、能狂言
	8.25 ケイ・タケイ24時間舞踊LIGHT24時間舞踊
	8.26 アジアマイムフェス、東京・府中と長野で。
	8.30 ギリヤーク尼ヶ崎、中国への鎮魂ツアー
9.4 沖縄で米兵3人が少女拉致暴行事件。米軍に抗議の声高まり 10.21 決起大会	9.1 仏アビニオン演劇祭、オンシアター自由劇場、黒テント、好評
	9.5 国立劇場「日本の太鼓」公演。喜界が島の太鼓
9.8 公定歩合0.5%引き下げて、0.5%に	9.6 前田憲二監督 映画「恨・芸能曼陀羅」傀儡を通じ被差別のルーツへ
9.8 百歳以上6000人を超す	9.15-10.22 「影絵の19世紀」展、サントリー美術館。写し絵もあり
9.26 大和銀行、米国NY支店で11億ドルの損失判明。翌年、撤退	9.26 各地におもちゃ博物館、つぎつぎ閉館。

	10.4 人間ポンプ安田里美、浅草で公演
	10.10 ギリヤーク尼ヶ崎、新宿で青空舞踊の会
	10.13 四谷・東長寺でアジア祭
	10.13-15 大須大道町人祭（第18回）
	10.18 二代目襲名・水谷八重子。浅草を練り歩く
	10.21 原インド展、インドの紙芝居ポトゥア来日公演
	10.21-23 八王子人形劇フェス・小栗判官サミット共同で
	10.24 文化庁芸術祭50周年、世阿弥の生涯をパレエに
11.1 東京臨海副都心に新交通システム「ゆりかもめ」開業	11.2-5 第3回大道芸W杯、静岡で
	11.8 映画「旅するパオジャンプー」（柳町光男監督）。台湾のヘビ遣い
	11.8 名古屋の「むすめ歌舞伎」三年ぶり東京公演
	11.9 朝日記事 サラリーマン芸人「土日まちおこし応援隊」
11.23 パソコンOS「ウィンドウズ95」発売。パソコン普及一気に進む	11.16 朝日記事 下町タイムス250号
11.24 猛毒クモ、大阪・高石市でみつかると	11.30 朝日記事 サトウハチロー記念館、閉館。青森県に移転
12.8 福井県敦賀市の高速増殖炉「もんじゅ」でナトリウム漏れ事故	
12.13 首都移転で調査会報告	
※この年のトピック	
柳家小さんが人間国宝に。杉村春子が文化勲章を辞退 内海桂子に勲四等冠冠章、大滝秀治に勲四等旭日小綬章 藤沢周平、渡辺貞夫、馬場のぼる、熊井啓に紫綬褒章	国立劇場が大神楽の養成に着手 サラリーマン芸人が話題
三内丸山遺跡ブーム。ほかの旧石器時代の遺跡から新発見ぞくぞく	
オウム真理教事件報道がマスコミを席巻	
流行語 オウム関連「ハルマゲドン」「ボアする」「洗脳」「カルト」	
野球 オリックス優勝。	
書籍『遺書』（松本人志、朝日新聞社）、『脳内革命』（春山茂雄、サンマーク）、『ソフィーの世界』（ヨースタイン・ゴルデル著、池田香代子訳、NHK出版） 映画「ダイ・ハード3」（ジョン・マクティアナン監督）、「午後の遺言状」（新藤兼人監督）、「耳をすませば」（近藤喜文監督、スタジオジブリ） 音楽 ミリオンヒット多数、trf・小室哲也プロデュース人気	書籍『サーカスに生きる人々』（森田裕子著、文遊社）、『日本文化と猿』（大貫恵美子著、平凡社）、『パリ職業尽くし』（ポール・ロレンツ監修）、写真集『農村歌舞伎』（大崎紀夫撮影、朝文社）、『世紀末奇芸談』（リッキー・ジェイ著、パピルス）、『戦中戦後紙芝居集成』（朝日新聞社）、『ちんどん菊乃家の人びと』（大山真人著、河出書房新社）、『紙芝居を作ろう』（阪本一房・堀田譲著、青弓社） CD『古今亭志ん生全集』（ポニーキャニオン）
物故 1/12 俳優・入江たか子（83）、1/20 俳優・金子信雄（70）、2/25 ナレーター・城達也（63）、3/8 料理研究家・土居勝（74）、3/8 小説家・五味川純平（78）、3/19 俳優・山田康雄（62）、3/24 歌舞伎役者・尾上梅幸（79）、6/21 俳優・浜村純（89）、9/14 俳優・岡田英次（75）、9/25 声優・富山敬（56）、10/3 俳優・松本克平（90）、10/19 原爆の図・丸木位里（94）、11/29 劇作家・田中千禾夫（90）、12/22 ビラニア軍団・川谷拓三（54）、12/25 俳優・ディーン・マーチン（78）	物故 1/13 脱線トリオ・南利明（70）、1/13 幫間・桜川善平（82）、10/26 浪曲・伊丹秀子（86）、11/26 人間ポンプ・安田里美（72）

大道芸・見たり・聞いたり・演じたり

☆その348

平成大道芸年表(7)1995年

上島敏昭

◆阪神大震災とオウムで激震

正月気分がさめやらぬ1月17日の早朝、伊勢大神楽で滋賀県に滞在中、強烈な地震がきた。私はまだ顔を洗う前で、家が壊れるかと思った。しかし棚から物が落ちた程度で、いつものように仕事が始まった。そのうちに休憩で入った家のテレビで、大阪・神戸の惨状を知って、ただただ驚いた。こんなひどいことは二度とないとおもったが、その二か月後、地下鉄が毒ガステロ

に襲われた。これもテレビで知った。しばしば乗り降りする駅で、啞然とした。阪神淡路大震災とオウム真理教。この年はこの二つの事件に尽きる。

◆大道芸は・・・

そんななかでも大道芸はふつうに行われた。震災の復興を手伝うボランティアは100万人を越え、被災者を励ます慰問として「大道芸」も活躍した。とくに現地では中川敬のソウル・フラワー・ユニオンがチンドン屋型で慰問行脚を行なって話題となった。その年の「寅さん」の映画も被災地が舞台であった。

野毛大道芸が横浜のみなとみらい地区にもポイントを作るようになったのが、この年からではなかったろうか。

◆人間ポンプ・浅草公演

人間ポンプ・安田里美の特別公演を、私たち浅草雑芸団が主催した。安田さんは前年から体調を崩すことが多くなっており、公演予定だった夏の靖国神社にも出演しなかった。しかし「浅草ではどうしてもやりたい」という安田さんの強い熱意で開催に踏み切った。10月4日、ロックンロックという、萩本欽一さん主宰の「欽ちゃん劇団」が常時出演していたレストランシアターが会場で、絵看板や秘蔵の生き人形も展示して、見世物小屋の雰囲気も味わってもらおう試みで、大入り満員。大盛況だった。しかしその50日後、安田さんは永眠した。合掌。